

奈良公園観察会

日 時 : 令和 7 年 1 2 月 1 2 日 (金) : 天候 晴れ時々曇り

集合場所・時刻 : 近鉄奈良駅前行基像辺り・午前 1 0 時集合

参 加 者 ; 1 2 人・ 欠席 9 人

担 当 者 ; 田伏博子・ 正多美代

行 程 : 行基像前 ⇒ 興福寺北円堂 ⇒ 南円堂 ⇒ 東金堂 ⇒ 国宝館 ⇒

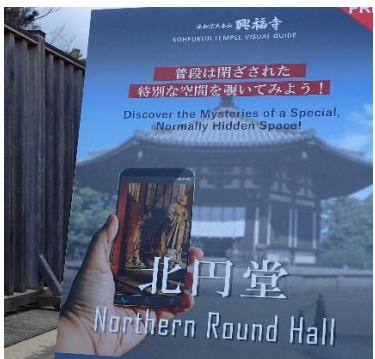
県庁食堂にて昼食・屋上にて打合せ ⇒ 東大寺西大門跡 ⇒

大仏池 ⇒ 戒壇院 ⇒ 東大寺大湯屋前で解散

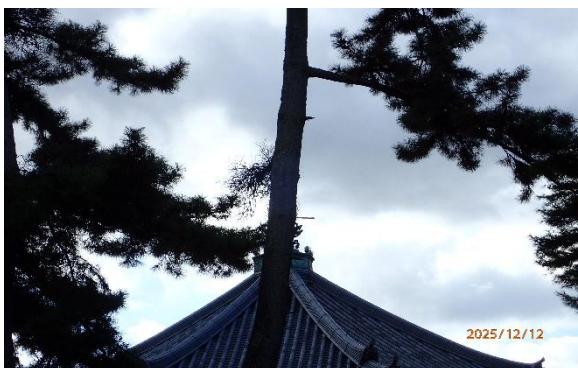
作 成 者 : 宮澤文子



寒さ対策バッチリで興福寺中金堂前にて



田伏さん、正多さんの案内で興福寺界隈を散策。奈良公園のヤドリギの観察





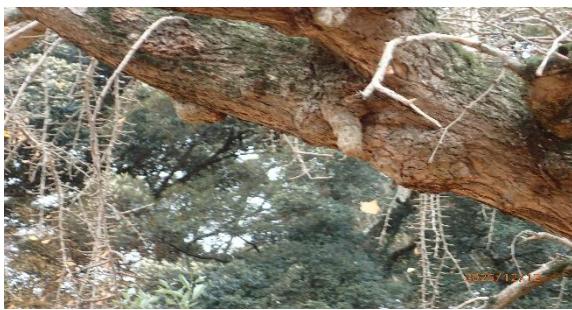
南円堂の左右にはミカンの原種「タチバナ」と「フジ」の実がたわわになっていました。



国宝館の側にはキササゲ（ノウゼンカズラ科）が鈴なりにぶら下がっていました。

名前の由来は「果実がササゲのような実が生る木」ということから命名された。





多くの歴史・国宝級菩薩の話を聞き、冬の訪れを感じながら植物観察を楽しみました。

案内役のお二人に感謝!! 皆さん、寒さに負けず、これからも元気に過ごしましょう!!